

【小学校 低学年】

新規	書名	作者	出版社	本の紹介
	1 エルマーのぼうけん	ルース・スミス・ガネット ／さく ルース・クリスマン・ガネット ／え わたなべ しげお ／やく	福音館書店	心優しい少年が空飛ぶ竜の子を助け出す愛と勇気の物語。
	2 はなのすきなうし	マンロー・リーフ ／おはなし ロバート・ローソン ／え 光吉 夏弥 ／やく	岩波書店	むかしスペインの国に、花のすきなフェルジナンドという子牛がいた。ある日、5人の見知らぬ男がやってきて、フェルジナンドをマドリードの闘牛場へ連れていくと・・・。
	3 めっきらもつきらどおんどん	長谷川 摂子 ／作 ふりや なな ／画	福音館書店	遊ぶ友だちがみつからないかたは、お宮でへんてこなおばけたちと出会うって愉快地遊びますが・・・。躍動することばと絵が子どもたちを存分に楽しませてくれるファンタジー絵本。
	4 おおきなきがほしい	佐藤 さとる ／ぶん 村上 勉 ／え	偕成社	想像力・発想力がふくらむ。四季を感じることができる。大型絵本もある。
	5 ジオジオのかんむり	岸田 衿子 ／作 中谷 千代子 ／画	福音館書店	ジオジオはライオンの中でも一番強かった王様。立派なかんむりをかぶっている。でも一人ぼっち。そこへ、卵をすべて失った小鳥がやってきて。年老いたライオンと小鳥との心の交流を描いた本。
	6 ことばあそびうた	谷川 俊太郎 ／詩 瀬川 康男 ／絵	福音館書店	子どもたちの大好きな「ことば遊び」「かっぱかっぱらった かっぱらっぱかっぱらった とってちってた」文句なしにおもしろい歌が15編。みんなで声に出して読みたい本。
	7 しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ／ さく ポフダン・プテンコ／え うちだ りさこ／やく	福音館書店	バケツから飛び出した「しずく」の長い冒険のお話。お話から、水の不思議も学ぶことができる本。
	8 十二支のはじまり	岩崎 京子 ／文 二俣 英五郎 ／画	教育画劇	正月の朝。動物たちが、神の御殿へ一番のりをめざす。干支の順番がどの様に決まったのか、猫はどうして入っていないのか、などがわかりやすく丁寧に描かれた作品。
新規	9 わたしはあかねこ	サトシン ／作 西村 敏雄 ／絵	文溪堂	わたしは あかねこ。とうさん かあさん きょうだいたちと ぜんぜんにいていない毛の色だけど わたしはこのいろ きれいで すきだったの。でも…。自分らしさについて考えさせられる絵本
新規	10 たかこ	清水 真裕 ／文 青山 友美 ／絵	童心社	「ぼくのクラスにやってきた転校生の女の子。『たかこ』っていう名前なんだって。」昔の時代からきた『たかこ』とぼくたちの日常をユーモアいっぱい描いた思わず笑顔になる絵本。

新規	11	ほしになつたりゅうのきば	君島 久子 ／再話 赤羽 末吉 ／画	福音館書店	日本のももたろうに似た中国のお話。わたの花から生まれたサンがクマ王の末の娘を嫁にして、天をつくろうとするために、りゅうのきばとつのを手に入れて冒険する話。
新規	12	あさがお	荒井 真紀 ／文・絵	金の星社	身近な植物、あさがおの種を蒔いてから成長していく様子が、丁寧な絵で描かれています。
新規	13	きょうりゅうのおおきさってどれくらい？	大島 英太郎／さく	福音館書店	「きょうりゅうってしてる？」で始まる質問に対する解説が、わかりやすい文と絵で紹介されている。皆の見たことがある象と比べているところがいい。
新規	14	一年一組 せんせいあのね	鹿島 和夫 ／選 ヨシタケ シンスケ ／絵	理論社	〈あのね帳〉からうまれた、かるやかで深くのびやかでこまやかな一年生のことばたち。大人も子どもも楽しむことができる詩集。
新規	15	ピンクマ (ピンクになったシロクマのはなし)	柏原 佳世子 ／作 江守 正多 ／監修	KADOKAWA	夏の暑さに困っていたシロクマがエアコンを求めてきた！電気をたくさん使い、地球の環境はどうなった？シロクマたちはどうなる？私たち人間はどう感じる？SDGsってなあに？を考えるはじめての一冊に。
新規	16	つるにようぼう	矢川 澄子 ／再話 赤羽 末吉 ／画	福音館書店	幻想的な美しさにあふれる「つるにようぼう」のお話の中でも、赤羽さんの絵によるおすすめの一冊。若者と鶴の悲しい物語。
新規	17	うそ	中川 ひろたか ／作 ミロコマチコ ／絵	金の星社	ひとはうそをつく。 うそってなんだらう。ひとつてなんだらう。 うそについて、考えたくなる絵本。
新規	18	ぼくがラーメン たべてるとき	長谷川 善史 ／作・絵	教育画劇	おいしいごはんが食べられて平和な毎日。でもこれって当たり前なこと？ 優しい絵と文で平和とは何かを心に訴えかけてくる一冊。
新規	19	にや〜ご	宮西 達也 ／作・絵	鈴木出版	さんびきのねずみのまえに とつぜんあらたれた おおきなねこ。 にや〜ご！ さて、この後、ねずみたちは、どうなるのでしょうか？ハラハラドキドキ！そして、最後は心があたたかくなる一冊。
新規	20	なまえのないねこ	竹下 文子 ／文 町田 尚子 ／絵	小峰書店	いろいろなところにいる様々なねこたちが、とても美しい絵で描かれています。 その中で、一匹だけなまえのないねこがいますが、ある時…

※出版社は、この限りではない。